

令和8年7月21日

国民健康保険・後期高齢者医療制度の保健事業等からみた健康課題について

令和6年度の瑞浪市国民健康保険（以下「国保」という）、後期高齢者医療制度（以下「後期」という）における医療、健診、介護認定の状況について、KDB（国保データベース）システム（※）による分析データを活用し、現状をまとめました。

（※）国民健康保険中央会が開発した、医療・健診・介護の情報を活用したデータ分析システム

1、医療費の状況について

国保費用額は、前年度比1億2,022万円の減額となりました。要因としては、被保険者数の減少（前年度比319人減）であると考えられます。1人あたり医療費は、前年度と変わりありません。

後期費用額は、前年度比4,975万円の増額となりました。要因としては、被保険者数の増加（前年度比191人増）が考えられます。1人あたり医療費は、前年度比約1.5万円減ですが、国保被保険者の約2倍となっています。（表1）

（表1）

	国保			後期		
対象年度	R4	R5	R6	R4	R5	R6
被保険者数	6,627人	6,348人	6,029人	6,322人	6,487人	6,678人
費用額	25億1,083万円	24億5,993万円	23億3,971万円	46億1,552万円	49億4,037万円	49億9,012万円
1人あたり医療費	37.9万円	38.8万円	38.8万円	73.0万円	76.2万円	74.7万円

生活習慣病の治療者の状況は、国保・後期ともに、前年度同様、高血圧・脂質異常症治療者の割合が特に高くなっています。（表2）

医療費については、国保・後期ともに、慢性腎不全（透析有）の割合が高く、県平均と比較しても高い状況にあります。（表3）

（表2）

生活習慣病の治療者数構成割合（対象レセプト：R6年5月診療分）

※「全体」以外の各治療者数＝延べ人数

		全体	脳血管疾患	虚血性心疾患	糖尿病性腎症	高血圧症	糖尿病	脂質異常症
国保	人数	2,661人	149人	221人	47人	1,502人	762人	1,213人
	割合	—	5.6%	8.3%	1.8%	56.4%	28.6%	45.6%
	R5年度割合	2,793人	7.9%	10.4%	1.5%	56.8%	35.2%	48.7%
後期	人数	4,852人	678人	847人	103人	3,505人	1,666人	2,482人
	割合	—	14.0%	17.5%	2.1%	72.2%	34.3%	51.2%
	R5年度割合	4,741人	17.7%	19.8%	1.9%	73.5%	38.3%	53.2%

（表3）

令和6年度		総医療費	腎		脳	心	高血圧症	糖尿病	脂質異常症
			慢性腎不全（透析有）	慢性腎不全（透析無）	脳梗塞 脳出血	狭心症 心筋梗塞			
国保	瑞浪市	23億3,971万円	5.64%	0.33%	2.16%	1.20%	2.83%	5.35%	1.81%
	県	—	4.47%	0.33%	1.89%	1.75%	2.85%	5.65%	2.10%
	R5年度 瑞浪市	24億5,993万円	5.39%	0.34%	1.65%	1.43%	3.39%	5.44%	2.31%
後期	瑞浪市	49億9,012万円	4.97%	0.67%	3.78%	1.52%	2.89%	3.90%	1.53%
	県	—	3.96%	0.49%	3.55%	2.28%	3.08%	4.64%	1.51%
	R5年度 瑞浪市	49億4,037万円	4.89%	0.57%	4.20%	1.50%	3.68%	3.91%	1.99%

2、特定健康診査、ぎふ・すこやか健康診査の状況について

令和6年度の国保の「特定健康診査（以下「特定健診」という）」の受診率は39.9%、後期の「ぎふ・すこやか健康診査（以下「すこやか健診」という）」の受診率は19.2%でした。特定健診は前年度より上昇しましたが、国保・後期ともに県平均受診率には到達していません。

（表4）

令和6年度		受診率								県内 順位等
国保 特定健診		合計	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	順位 27位
		39.9%	24.9%	24.0%	25.3%	32.4%	36.1%	44.7%	45.1%	県平均 41.8%
	R5年度	38.0%	26.3%	24.1%	25.5%	29.4%	35.6%	41.8%	42.3%	順位 31位
後期 すこやか健診		合計	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上	—	—	順位 31位
		19.2%	—	15.4%	26.3%	20.8%	11.3%	—	—	県平均 25.6%
	R5年度	19.6%	0.0%	10.0%	26.2%	21.5%	12.3%	—	—	順位 28位

国保：R6年度 特定健診法定報告値、後期：R7.10月国保連合会作成データ値、順位：岐阜県内市町村各受診率の降順

3、介護の状況について

令和6年度の瑞浪市介護認定率は、前年度比0.2ポイント上昇し、県平均より2.6ポイント低くなっています。一方、1件あたり給付費は、R4年度から微減傾向にありますが、県平均より2,256円高い状況です。（表5）

介護保険認定者の有病状況（国保・後期加入者）は、心臓病、高血圧症の割合が高くなっています。県平均と比較すると、どの疾病も割合が低いですが、前年度より筋・骨格、精神の値が増加しています（表6）

（表5）

年度	R4				R5				R6			
介護保険 項目	1号 認定率	1件あたり 給付費	内 居宅 サービス	内 施設 サービス	1号 認定率	1件あたり 給付費	内 居宅 サービス	内 施設 サービス	1号 認定率	1件あたり 給付費	内 居宅 サービス	内 施設 サービス
瑞浪市	15.6%	63,765円	43,587円	278,146円	15.8%	61,602円	43,148円	278,953円	16.0%	61,524円	43,389円	288,111円
県	18.1%	59,511円	41,518円	284,664円	18.3%	59,041円	41,554円	286,633円	18.6%	59,268円	41,584円	296,376円

（表6）

令和6年度 介護保険認定者の 有病状況	糖尿病	高血圧症	脂質 異常症	心臓病	脳疾患	がん	筋 骨格	精神
瑞浪市	25.4%	52.2%	30.7%	60.1%	18.4%	9.5%	50.6%	36.5%
県	29.1%	57.1%	35.2%	66.1%	21.1%	11.7%	57.1%	37.5%
R5年度瑞浪市	26.6%	52.6%	31.9%	61.1%	20.0%	9.6%	49.6%	34.7%

4、まとめ

国保・後期ともに、慢性腎不全（透析有）の医療費割合が高いこと、高血圧・脂質異常症の治療者が多く、要介護認定者の中でも高血圧症や心臓病の有病者割合が高いこと、健診受診率が低いことが健康課題としてあげられます。

「糖尿病性腎症・慢性腎臓病（CKD）重症化予防」、「その他の生活習慣病重症化予防事業（高血圧症、脂質異常症等）」による生活習慣病の発症・重症化予防や、早期発見・早期治療のための健診受診率の向上への取り組みの継続、関係機関との情報共有・連携を強化していきます。高齢化の進展が見込まれる中、国保から後期への移行後も支援を継続する体制づくり（一体的実施）や地域の現状に合わせた予防教室の実施等、健康寿命の延伸や高齢者のQOL（※）の維持・向上につなげて参ります。

（※）Quality Of Life＝生活の質